



レッスンバッグ の作り方

材料



1 ポケットを作ります

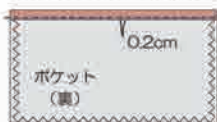
1 周囲全部をジグザグ縫いで始末します。



2 ポケットの上部分を1cmの三つ折りにしてアイロンをかけます。



3 折り返しから0.2cmのところにステッチをかけます。



4 三辺を1cmずつ折り返し、アイロンでしるしを付けます。



2 裏地のポケット位置にしるしを付けます

・下図のように、ポケット付け位置にしるしを付けます



「返し縫い」とは？

生地と生地を縫い合わせる時に必要な生地の余裕で、出来上がりサイズにプラスします。必ず忘れずにつけましょう。

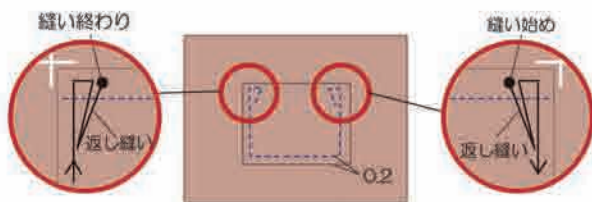
「ぬいしろ」とは？

縫い始めと縫い終わりで少し戻って縫うことを言います。同じところを重ねて縫うので丈夫になり、ほつれにくくなります。

3 ポケットを縫い付けます

1 縫い始めと縫い終わり

ミシンでポケットを縫い付けるとき、口の端を図のように三角形に返し縫いすると丈夫に仕上がります



2 角を縫うとき

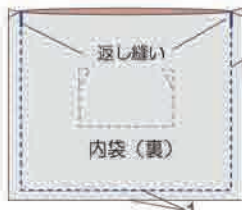
①ミシンが角にきたら、ミシン針を刺した状態で押えを上げて、生地全体を直角に回します。

②押えを下げて、続きを縫いきれな直角に縫えます。



4 内袋を仕立てます

1 中表に合わせて三辺を縫います。

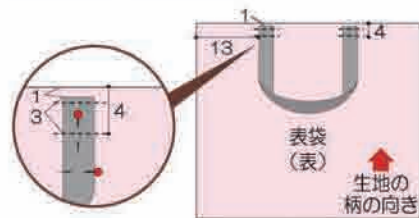


2 三辺のぬいしろを割ってから袋口を折り、アイロンをかけます。



5 表袋に持ち手を縫い付けます

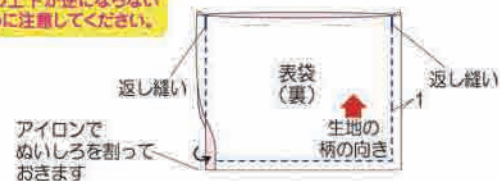
2本とも同じように付けます。



6 表袋を中表（表面を内側）に合わせて袋に仕立てます

中表に合わせて三辺を縫い、アイロンでぬいしろを割ります。

！ 柄の上下が逆にならないように注意してください。



7 表袋を裏返し、内袋を中に入れます

表袋の袋口を内側に5cm折り込み、内袋を中に入れます。



8 内袋を重ねて、袋口まわりを縫います

